

令和7(2025)年度 外国人招へい研究者(短期・第2回) 採用者一覧

氏名・国籍	受入研究者	専攻分野	研究課題	採用期間
ZANK Gary P 米国	松清 修一 九州大学・教授	宇宙惑星科学関連	宇宙線加速における太陽風乱流—衝撃波相互作用の役割の解明	2026/03/14～2026/04/25 (43日間)
SOROOSHIAN Armin 米国	小池 真 東京大学・准教授	大気水圏科学関連	エアロゾルと雲の相互作用に関する研究課題の推進: 観測からプロセス解明まで	2026/01/20～2026/03/20 (60日間)
GUO Zhengguang 中国	隠居 良行 東京科学大学・教授	数理解析学関連	流体方程式の数学解析	2026/02/01～2026/03/31 (59日間)
WAHL Georg Peter ドイツ	花栗 哲郎 国立研究開発法人理化学研究所・チームディレクター	磁性、超伝導および強相関系関連	量子物質研究に資する先端走査型トンネル顕微鏡技術の開発	2026/01/19～2026/02/20 (33日間)
CASTELLA Francesc スペイン	小林 真一 九州大学・教授	代数学関連	同変BSD予想と岩澤理論の発展	2025/11/01～2025/12/24 (54日間)
ORSOLINI Yvan Joseph ベルギー	中村 尚 東京大学・特任研究員	大気水圏科学関連	近年の中緯度海洋熱波が対流圏・成層圏結合変動に与える影響	2025/10/27～2025/11/24 (29日間)
BISWAS Soumyajyoti インド	波多野 恭弘 大阪大学・教授	数理物理および物性基礎関連	統計学的指標に基づく地震切迫度の評価	2026/02/16～2026/03/18 (31日間)
PETTES Michael Thompson 米国	矢治 光一郎 国立研究開発法人物質・材料研究機構・グループリーダー	半導体、光物性および原子物理関連	HfTe5における同位体効果: スピンARPESによる新奇トポロジカル相の探索	2025/11/10～2025/12/09 (30日間)
NUTMAN Allen Phillip オーストラリア	エム サティッシュ クマール 新潟大学・教授	固体地球科学関連	グリーンランドの岩石試料を活用した初期地球進化と生命起源の解明	2025/10/25～2025/12/20 (57日間)
LOMAKIN Vitaliy 米国	ポリヤーチキン アントーン 国立研究開発法人物質・材料研究機構・研究員	磁性、超伝導および強相関系関連	高度なマイクロマグネティック・シミュレーション	2025/10/01～2025/11/17 (48日間)